

## 証券化商品等への投融資等の状況 (三井住友フィナンシャルグループ連結)

以下の計数は、平成22年度中間期末の管理会計ベースであります。また、格付けに関する情報は、平成22年度中間期末時点におけるものであります。

### I 証券化商品等の状況

平成22年度中間期末の当社グループが保有する証券化商品等(除く米国政府支援機関保証債等、以下同じ)の償却・引当控除後の残高は、サブプライムローン関連で1億円、サブプライムローン関

連以外で271億円であります。平成22年度中間期における証券化商品等に係る損失処理額はありません。

#### ◆サブプライムローン関連

(単位：億円)

	平成22年度中間期末						平成21年度末			裏付資産の格付け等
	残高 (償却・引当 控除後)	平成21年度 末比	うち海外	平成21年度 末比	含み 損益 (償却後)	平成21年度 末比	残高 (償却・引当 控除後)	うち海外	含み 損益 (償却後)	
証券化商品	1	△0	1	△0	2	2	1	1	0	投機的格付
サブプライムローン関連 合計	1	△0	1	△0	2	2	1	1	0	

#### ◆サブプライムローン関連以外(除く米国政府支援機関保証債等)

(単位：億円)

	平成22年度中間期末						平成21年度末			裏付資産の格付け等
	残高 (償却・引当 控除後)	平成21年度 末比	うち海外	平成21年度 末比	含み 損益 (償却後)	平成21年度 末比	残高 (償却・引当 控除後)	うち海外	含み 損益 (償却後)	
クレジットカード債権を裏付資産とする証券化商品(Cards)	26	26	26	26	0	0	—	—	—	BBB
事業法人向けローン債権を裏付資産とする証券化商品(CLO)	21	△8	21	△8	6	1	29	29	5	
シニア部分	20	△8	20	△8	△1	1	28	28	△2	AAA~AA
エクイティ部分	1	△0	1	△0	7	0	1	1	7	格付けなし
商業用不動産を裏付資産とする証券化商品(CMBS)	128	△8	—	—	1	1	136	—	0	AAA~BBB
住宅ローン債権を裏付資産とする証券化商品(RMBS)	96	96	—	—	0	0	—	—	—	AAA
証券化商品	271	106	47	18	7	2	165	29	5	
サブプライムローン関連以外 合計	271	106	47	18	7	2	165	29	5	

- (注) 1. シニア部分は、トランシング(優先劣後構造を設けること)の上位部分であります。  
 2. 格付けは、原則としてスタンダード&プアーズ社とムーディーズ社のいずれか低い方を採用し、スタンダード&プアーズ社の表記方法で表示しております。  
 3. ABCPの保有残高はありません。  
 4. 上記には、米国政府支援機関保証債等(下記参考1をご参照)及び三井住友銀行が貸出債権の流動化において保有する劣後受益権(次ページ参考2をご参照)は含めておりません。

#### <参考1>米国政府支援機関保証債等

(単位：億円)

	平成22年度中間期末						平成21年度末			格付け等
	残高	平成21年度 末比	うち海外	平成21年度 末比	含み 損益	平成21年度 末比	残高	うち海外	含み 損益	
米国政府支援機関保証債等	791	432	791	432	5	3	359	359	2	AAA

- (注) 1. 米国政府支援機関保証債等とは、ジニーメイ、ファニーメイ、フレディマックが発行している住宅ローン債権を裏付資産とする債券であります。これ以外に米国政府支援機関(ファニーメイ、フレディマック)が発行する債券(裏付資産なし)1億円を保有しております。  
 2. 格付けは、原則としてスタンダード&プアーズ社とムーディーズ社のいずれか低い方を採用し、スタンダード&プアーズ社の表記方法で表示しております。

## &lt;参考2&gt;三井住友銀行が貸出債権の流動化において保有する劣後受益権

(単位: 億円)

	平成22年度中間期末					平成21年度末			
	残高	平成21年度末比	うち海外	うちサブプライム関連	貸倒引当金	残高	うち海外	うちサブプライム関連	貸倒引当金
住宅ローン債権	2,537	49	—	—	—	2,488	—	—	—
事業法人向け貸付債権	78	△0	—	—	29	78	—	—	30
合計	2,615	49	—	—	29	2,566	—	—	30

(注) 1. 三井住友銀行以外の連結子会社における保有はありません。  
 2. 貸倒引当金には正常先に対する一般貸倒引当金を含めておりません。

## II モノライン保険会社との取引の状況

## モノライン保険会社を取引相手とするクレジットデリバティブ取引(CDS)

(単位: 億円)

	平成22年度中間期末			平成21年度末		平成22年度中間期末		平成21年度末
	与信額	平成21年度末比	貸倒引当金	与信額	貸倒引当金	参照債権残高	平成21年度末比	参照債権残高
モノライン保険会社を取引相手とするCDSのエクスポージャー	318	△167	87	485	136	4,531	△500	5,031

## モノライン保険会社保証付の投融資等

(単位: 億円)

	平成22年度中間期末			平成21年度末	
	残高	平成21年度末比	貸倒引当金	残高	貸倒引当金
モノライン保険会社保証付の投融資等	90	△5	0	95	0

(参考)上記のほか、モノライン保険会社をグループの一部に持つ保険会社への融資枠等が3億円(全額引当)あります。

## III レバレッジド・ローンの状況

(単位: 億円)

	平成22年度中間期末					平成21年度末		
	貸出金	平成21年度末比	コミットメントライン未引出額	平成21年度末比	貸倒引当金	貸出金	コミットメントライン未引出額	貸倒引当金
欧州向け	2,159	△452	265	△23	83	2,611	288	62
日本向け	2,234	472	100	△18	139	1,762	118	127
米州向け	948	△184	673	△62	128	1,132	735	122
アジア向け	517	△79	64	△30	41	596	94	23
合計	5,858	△243	1,102	△133	391	6,101	1,235	334

(注) 1. 上記貸出金残高のうち売却予定額は約60億円であり、平成22年度中間期の売却元本は約50億円、売却損益は約3億円であり、  
 2. 「I 証券化商品等の状況」の裏付資産に含まれるレバレッジド・ローンは、上記に含めておりません。  
 3. 貸倒引当金には正常先に対する一般貸倒引当金を含めておりません。

## IV ABCP スポンサー業務の状況

(単位: 億円)

原資産別内訳	平成22年度中間期末					平成21年度末			プログラムの内容	
	原資産残高	平成21年度末比	うち海外	平成21年度末比	貸倒引当金	原資産残高	うち海外	貸倒引当金	流動性補完	信用補完
事業法人向け債権	3,214	△1,464	882	△169	—	4,678	1,051	—	あり	あり
金融機関向け債権	143	△34	143	△34	—	177	177	—	あり	あり
消費者向け債権	164	6	164	6	—	158	158	—	あり	あり
合計	3,521	△1,492	1,189	△197	—	5,013	1,386	—		

(注) 貸倒引当金には正常先に対する一般貸倒引当金を含めておりません。  
 (参考) 上記のほか、他社がスポンサーとなるABCPプログラムに対し、当社グループが流動性補完を行っているものがあり、当該プログラムに係る流動性補完枠は約470億円であり、

## V その他

当社グループは、いわゆるSIV(Structured Investment Vehicle)の発行する有価証券を保有しておりません。